

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	地域課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	西区の魅力を、広く区内外に発信するとともに、区民とその魅力の共有を図ります。		SNSによる情報発信件数(件)	190		SNSを活用した魅力発信	西区の魅力やスポット、イベント等をInstagram、Facebook、Xで発信します。		
			新規フォロワー獲得のための企画の実施	2企画実施			多くの方から興味をもってもらえるような企画を実施し、新規フォロワーを獲得します。		
2	区民が主役の活力あるまちを推進するため、地域と大学、学生の双方がお互いを受け入れるための土台づくりや連携の支援をします。	行財3-2-③	大学から事業提案を募集(件)	2		地域と大学連携事業	大学から事業提案を募集し、地域課題の解決や地域を活性化を図ります。		
3	文化・スポーツ振興を通じ、区民が生きがいや幸福を追求できるように、全ての区民に持続的に文化やスポーツを楽しむ機会を提供します。 ①安全の確保 ②持続性の確保 ③利便性の向上		スポーツ施設利用者数(人)	497,000		・西区アートプロジェクト ・西区スポーツスマイルプロジェクト ・スポーツ施設の管理運営 等	文化やスポーツを気軽に楽しめる機会を提供するとともに、持続的に提供していくための利便性の向上や使用料の適正化などに取り組みます。		
4	ラムサール条約湿地「佐潟」の自然環境の保全と賢明な利用、交流・学習・普及啓発を通じて、区民の里潟づくりを推進します。		佐潟水鳥・湿地センター来館者数(人) ※前年比5%増	38,120		・佐潟活用プロジェクト ・佐潟水鳥・湿地センターの管理運営 ・佐潟周辺自然保全の整備 等	佐潟の環境保全活動を通じて、交流・学習・普及啓発活動を展開するとともに、佐潟とその周辺地域の歴史、文化、資源を活用した地域ブランディングに取り組みます。		
5	地域における自治をさらに推進するため、区自治協議会の活動の活性化を図るとともに、コミュニティ協議会の事業支援を行います。	行財3-2-① 行財3-2-②	区自治協議会提案事業の実施支援件数(件)	5事業以上の支援		区自治協議会提案事業	地域課題の解決や地域活性化を図るため、区自治協議会が自ら事業を企画運営します。		
			地域コミュニティ協議会の運営支援団体数	運営支援15団体		地域コミュニティ協議会の運営支援	地域コミュニティ協議会が活発な活動を展開できるよう、事務的な経費や事務所借上経費の一部を補助するなどの運営支援を行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度		(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動に参加した経験のある市民の割合 ・将来の夢や目標を持っていると回答した児童生徒の割合 ・1人1日当たりごみ総排出量 ・仕事に対する職員満足度 ・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数(全体・うち区役所が進めた取組数) 	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区役所	組織名 (準部・課・機関名)			区民生活課	評価日

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	西区の環境美化を推進するため、各種団体等への活動支援・協力や幅広い世代への環境美化意識の啓発を図ります。		ボランティア清掃等の参加団体数(のべ数)	530団体以上		<ul style="list-style-type: none"> ・西区クリーン月間や海岸一斉清掃への協力・支援 ・自治会・町内会、民間団体を実施するボランティア清掃活動への支援 	各種団体等が実施するボランティア清掃活動で使用する備品等の提供や貸出、ごみの回収による支援を行います。		
2			「子どもエコ教室」アンケート満足度(%)	満足度90%以上		・子どもエコ教室	「子どもエコ教室」を通して保護者も一緒に学ぶ機会に触れることで、幅広い世代の環境美化意識の向上と啓発に繋がります。		
3	自己啓発研修や業務に関する研修の積極的な受講を推進し、職員の窓口対応能力の向上を図ります。	行財1-1-①	職員1人あたりの年間研修受講回数(回)	5回以上		・各種研修の受講や職場内研修の開催	自己啓発や業務に関する知識の習得に向けた各種研修の積極的な受講を促進します。課内の内部研修を開催します。		
4	窓口改善活動に取り組み、市民サービスの向上と働きやすい職場環境の整備を進めます。	行財1-2-①	窓口アンケートの平均点(点)【5点満点】	4以上を80%		<ul style="list-style-type: none"> ・西区フィールドインベーションメンバーを中心とした窓口の改善活動 ・窓口アンケートの実施 	西区役所の窓口職場職員で構成する検討チーム(西区FI)を中心に、窓口改善と職場環境の整備に取り組みます。アンケートにより、取組の成果や課題を分析・評価し、改善活動の有効性・実効性を高めていきます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画における政策指標	・新潟市は子育てしやすいまちだと思ふ保護者の割合 ・健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) ・自分が健康だと思ふ市民の割合 ・住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができると思ふ高齢者の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	健康福祉課			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	地域の中で人と人のつながりを大切にし、誰もが健康に生活できるまちを目指します。		講演会参加者数(人)	100人		災害後のこころとからだに関する講演会	震災の復旧・復興に向け健やかな生活が送れるよう、震災のストレスや心身の回復に関する講演会を実施します。		
2			健康相談及び健康教室への参加率(%)	12.00%		健康的な生活習慣の継続を啓発する健康相談及び健康教育	健康寿命の延伸のため、生活習慣病の発症・重症化を予防する食生活や運動習慣が継続できるよう、生活習慣病のハイリスク者へ案内を行い、健康相談及び健康教育を行います。		
3	子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。		累計登録者数(人) [参考] R5末 6,635人	増加		LINEによる子育て応援情報配信事業	出産・育児の不安を軽減し、育児の孤立を防ぐため、SNSの活用により、効果的で分かりやすい子育て情報の発信を行います。		
4	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備を進めます。	行財-1-4-②	年次有給休暇の取得日数(日)	14.0日		年次有給休暇の計画的取得	年間の月別計画表に、年休取得予定を記入し、計画的に休暇を取得できるようにします。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	西地域保健福祉センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	地域の中で人と人のつながりを大切にし、誰もが健康に生活できるまちを目指します。		利用勧奨電話の実施人数(人)	対象者の全て		特定保健指導の利用 勧奨	特定保健指導の実施率を高めるため、電話による利用勧奨を行います。 また、一部、家庭訪問により特定保健指導を行います。 健康寿命の延伸を目指し、健康づくりを推進します。		
2	子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。		検討事例(数)	対象者の全て		特定妊婦の支援検討 とモニタリング	特定妊婦等への支援を確実に 行うことにより、出産・育児の不安を軽減し、育児の孤立化を防ぎ、地域で安心して子育てができるよう支援します。		
3	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備を進めます。	行財-1-4-②	年次有給休暇の取得日数(日)	14.0日		年次有給休暇の計画的取得	年間の月別計画表に、年休取得予定を記入し、計画的に休暇を取得できるようにします。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	黒埼地域保健福祉センター	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	地域の中で人と人のつながりを大切に、誰もが健康に生活できるまちを目指します。		健康相談及び健康教育の依頼団体数	12団体以上		健康的な生活習慣の継続を啓発する健康相談及び健康教育	健康寿命の延伸のため、生活習慣病の発症・重症化を予防する食生活や運動習慣が継続できるよう、地域団体等との協働により、健康相談及び健康教育を行います。		
2	子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。		会議・研修会・交流会等で連携した関係機関施設数	24以上		妊娠子育てほっとステーション連携強化事業	子育て支援に係る地域の関係機関や妊娠子育てほっとステーションと協働し、連携会議・合同研修会・子育て支援者交流会等を開催します。		
3	全ての職員が、子育てや介護などのライフステージに合わせて柔軟に働き続けることができるよう、職場環境の整備を進めます。	行財1-4-②	年次有給休暇の取得日数(日)	14.0日		年次有給休暇の計画的取得	年間の月別計画表に、年休取得予定を記入し、計画的に休暇を取得できるようにします。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区役所	組織名 (準部・課・機関名)	保護課	評価日

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標		主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	貧困の連鎖を防止するため、被保護世帯、困窮者世帯の児童・生徒へ学習支援を行います。	政策4-2-①	子ども学習会の参加登録者数	30人		子ども学習会(毎週土曜日・日曜日)	有償塾等に通うことができない子どもとその親に対して学習会参加を呼びかけ、学習習慣の定着、その後の高校進学へとつなげ、貧困の連鎖防止に努めます。		
2	すべての稼働年齢層(15歳~64歳)の被保護者の稼働能力を検討し、求職指導対象者への就労支援を行います。	政策7-3-①	就労支援事業利用者数	124人		生活保護受給者等就労自立促進事業への参加勧奨 就労準備支援事業への参加勧奨	ケースワーカーと就労支援員及びハローワーク職員とで協働し、稼働能力の可否及び能力を判断し、個々に沿った就労支援を行います。		
3	適正な生活保護制度の実施のため、保護業務の基本となる訪問調査活動について、計画に基づいた訪問を行います。		訪問計画に基づいた訪問実施回数の割合	88.47%		訪問計画に基づいた訪問活動の実施 長期未訪問世帯の解消	毎月、訪問実績に係長が進行管理を行い、訪問ができない世帯には組織的に対応して問題解消を図り、訪問実施率を高めて行きます。		
4	生活保護や他法他政策、他の関係機関業務の知識を習得することで、より適正で円滑な生活保護制度の実施に努めます。	行財1-4-①	他法他政策等、実施される研修への参加回数	職員1人あたり1回以上		職員の各種研修参加	研修案内があった際に、速やかに職員周知し、積極的な参加を促し、職員の能力向上に取り組みます。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・新潟市の農水産物などに対してほこりや愛着を持つ市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	農政商工課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	「くろさき茶豆」や「いもジェンヌ」など西区特産農産物のさらなる認知度向上のため、農商工連携による県内外へのPRを実施し、一層の販路と消費の拡大、高付加価値化とブランディングを進め、生産振興と地域の活性化につなげます。		Twitter(枝豆)とInstagram(枝豆・いもジェンヌ)のフォロワー数(人)	32,000		西区パートナーシップ・あぐりプロモーション	西区特産農産物の知名度向上と、販路や消費の拡大、ブランディング確立のため、その魅力を県内外にPR・情報発信します。		
2	生産者と消費者が触れ合う、農業を学ぶ場・体験の機会を提供し、農業への理解と地域への誇りや愛着を育む取り組みを進めます。	行財3-2-②	親子収穫体験の参加組数(組)	280		西区の魅力に会う！まち歩きと食育体験	都市部住民の「農業」への理解と知識を深めるため、親子向け収穫体験事業を実施します。		
			参加者アンケートでの満足度(%)	80					
3	区内の魅力ある自然景観や史跡などを活用し、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図るとともに、まち歩きボランティアガイドの養成に取り組みます。	行財3-2-②	区主催のまち歩き参加者数(人)	180		西区の魅力に会う！まち歩きと食育体験	地域団体やボランティアガイド団体と連携し、赤塚地域・佐潟周辺の「北国街道」沿いや黒崎・内野地域にある観光資源を生かしたまち歩きを実施し、地域に根差した歴史や文化などの魅力を発信します。		
			参加者アンケートでの満足度(%)	80					
4	西区の農業を振興するため、女性農業者を対象としたスキルアップやネットワーク化を図り、多様な担い手の確保・育成を進めます。		ワークショップ開催数	3		西区サステナブル農業支援事業	多様な担い手の確保に向け、女性農業者を対象としたスキルアップやネットワーク化に向けた企画を開催し、女性が農業に従事する上での課題解決につなげます。		
5	意欲ある担い手への農地の集積・集約化を効果的に推進し、生産性の向上を図るとともに、スケールメリットを活かした農業経営が展開できるよう取り組みを進めます。		地域計画策定協議のフォローアップ地域数	3		地域計画策定事業 農地中間管理機構事業	西区の農業の持続的発展に向け、意欲あるに相手への農地の集積・集約化を効率的に推進するため、各地域で策定する「地域計画」へのフォローアップを行います。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画に おける政策指標	・地域団体、民間事業者、学校など多様な主体との協働数	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	総務課	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	災害時の被害想定や必要な避難行動など、防災関連情報を周知し、地域の防災力向上を図ります。		被害想定など避難に関する情報の再周知	実施		防災アクション2024	地域の被害想定や避難の必要性、避難所の位置などをあらためて認識してもらうため、津波ハザードマップを再編集して配布し防災意識の醸成を図ります。		
2	高度化・複雑多様化する行政課題を区民の視点で考え、解決できる職員養成に取り組みます。	行財1-4-①	研修受講者のアンケートで自身の成長につながったと回答した割合	90%以上		新規・異動職員研修 人権研修 接遇研修 など	高度化・複雑多様化する行政課題を解決することができる職員を養成するため、様々なテーマ構成で研修を実施します。		
3	IoT技術を活用し、地域全体で子どもたちを見守る体制を構築します。	行財3-2-③	見守り端末を配布した小学校数	8 ※西区全小学校に配布完了		IoT技術を活用した登下校子ども見守り事業	子どもの位置情報を記録する見守り端末を西区内の児童に配布します。 ※官民連携事業(連携先:東北電力フロンティア(株)otta)		
4	緊急性の高い災害情報の伝達力強化に取り組みます。		音声情報の一斉送信サービス活用による伝達力強化	実施		西区土砂災害情報一斉電話業務	緊急性の高い災害情報の伝達力強化のため、土砂災害警戒区域内において情報の伝達方法(一斉電話)の周知を図ります。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度			(参考) 関連する総合計画に おける政策指標		作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	西出張所			評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	総合計画(実施計画)上の位置づけ	指標		主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
			取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	西区西地区の4つのコミュニティ協議会の活動を支援し、地域との連携を深めます。	行財3-2-②	・西区西地区の4つのコミュニティ協議会がまとまるように、意見交換をします	2		・西区地区コミ協連合会主催で意見交換を開催	西区地区の4つのコミュニティ協議会の連合会の活動を支援します。各コミュニティ協議会の課題を持ち寄り共有し連携・相互理解を深めてもらいます。		
2	「親切・丁寧・正確・迅速・適切」な窓口対応で、市民の信頼と期待に応えます。	行財1-1-①	・窓口アンケートを実施して住民提案を実現します	1		・窓口アンケートの実施(年1回)	窓口アンケートを実施し、来庁者の窓口対応の満足度を把握して業務改善につなげます。		
3	市民の視点で考え、解決することができる職員を育成することで、窓口対応能力や資質の向上を図ります。	行財1-4-①	・各種業務研修を受講します(1人5回以上×正職員10名)	50回		・各種業務研修の受講 ・資質向上を図るための研修等への参加	時間を調整して積極的に各種業務研修に参加します。		

組織目標管理シート

年度	令和6年度	(参考) 関連する総合計画における政策指標	市民の声をしっかりと聴く体制が整っていると思う市民の割合	作成日	R6.4.1
組織名(部)	西区	組織名 (準部・課・機関名)	黒崎出張所	評価日	

○:達成
△:一部未達成
×:未達成

No.	組織目標	指標			主な取組(事業)		評価	目標達成状況	今後の方針
		総合計画(実施計画)上の位置づけ	取組指標	R6目標	R6結果	取組名称(事業名)			
1	丁寧で正確なサービスを迅速に提供するため、職員の業務習熟度を高めます。	行財1-1-①	グループ内研修の実施回数	8		グループ内研修	職員が講師となり、グループ内で業務研修を行うことで、グループ全体の業務習熟度を高めます。		
2	信頼される出張所を目指し、職員の資質向上に取り組みます。	行財1-1-①	伝達研修の実施回数	8		伝達研修	研修を受講し、自身のスキルアップを図るとともに、習得した知識を職場内へフィードバックすることにより全職員の資質向上につなげます。		
3	業務や施設等に係る改善を実施し、市民からより親しまれる出張所づくりに取り組みます。	行財1-2-①	改善実施件数	3		改善提案及び実施	職員ひとりひとりが常に改善の視点を持ち、担当業務を超えた改善提案を行える職場風土をつくることで、職場環境の改善を行います。		